



こみゅにてい

新しいコミュニティの輪、及れあいのある生活。
親い・学び・語らう。主役はいつでも私達市民です。

1.使用できる人

原則として三鷹市民と三鷹に在住・在学
している方です。

2.開館している時間

●平日 午前10時～午後9時
●日曜 午前10時～午後5時



発行：三鷹市東部地区住民協議会
牟礼コミュニティ・センター
三鷹市牟礼7-6-25 TEL 49-3441
http://www.mitakacc.jcomoffice.jp/~mure-cc/
印刷：株式会社 文作

また、夏には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、昨年のラグビーワールドカップ同様の盛り上がりが見込まれます。

東部地区は、他の地域と同様に高齢化に伴うさまざまな課題が山積する一方、高山小学校区

三鷹市東部地区住民協議会は創立より41年が経過しました。これもひとえに地域の皆様のおかげで、ご支援、ご協力の賜も厚く御礼申し上げます。

今年には三鷹市制施行70周年を迎える年となり、さまざまな行事・事業が予定されており、記念の事業を企画しようとしております。

明けまして
おめでとーございませ
謹んで新春のお喜びを
申し上げます



三鷹市東部地区住民協議会
会長 苗村 深



今年「子」、私は6回目の年男になります。「子」は千支の先頭を歩む年、そしてうるう年、一日多いこの年を有効に活用し、有意義な年にしていきたいと思います。

域を中心に、幼児・小学生の急激な増加への対策が急がれております。これは住みやすい街としての多摩東部地域の共通の課題でもあります。将来の日本を背負っていく子どもたちの、健全な発育、成長のための環境づくりは、地域の大切な役割と考えております。

この活動に当初から参加している浅野良一さん(牟礼在住)に、ボランテア活動について話をもらいました。

『私は若い頃から身体を動かすことが大好きで、学生時代はバスケットボールに夢中になっていました。オリンピック・パラリンピック開催が東京に決まった時から、何か役に立つことはないかと考えていました。』

一昨年、ボランテア募集の報を聞いて「やりたい」と思い、すぐに手を挙げました。その後、昨年の2月に2回のオリ

エンテーション、5月にトライアスロンの観戦、5月・8月には車いすバスケットボールの観戦、7月には自転車競技の現地実地訓練など、いろいろな経験をしました。さらに集合研修やE-learningの受講も義務づけられております。今年3月から会場別・役割別の研修参加が必須です。けっこう交通費、食費がバカになりません。

東京大会は夏の大会なので、暑さにへばらないように、毎朝1時間のジョギングをして鍛えています。

オリンピック・パラリンピックのボランテア活動の手始めとして、昨年11月24日に行われた第28回三鷹市民駅伝大会にボランテアとして参加しました。



この大会は今から40年ほど前に「秋の火災予防駅伝」として開かれたものが、今に続いています。当時は旧三鷹消防署前をスタートし、市内を一周しました。私も三鷹市消防団員でしたので、練習を重ねて何度か参加しました。

今回は小雨模様で肌寒い天候でしたが、自転車に乗れないほどではなかったので、いざ集合場所の元気創造プラザへと急ぎました。

7時30分の集合時間には悠々と間に合いました。簡単な説明、ユニフォームの配付、配置の確認があり、それぞれの担当場所に散っていきました。

スタート30分前には所定の位置にスタンバイ。9時ちょうど市長の合図でスタート。トップから10位までの第1走者のスピードは別格！ハヤッ！

最後尾近くには目の不自由な方が伴走者とともに完走し、大きな拍手に迎えられました。昨年の大会は過去最多の207チーム(828人)が参加し大いに盛り上がりました。オリンピック・パラリンピックのある今年、参加者がさらに増えるのでは？

私は今年も裏方として大会を支えられればと思っています。』

今回、三鷹市のスポーツ推進課からボランテア募集のメールが届いたので、早速応募しました。もはや若い方たちに交じって走るのは無理、4人のシニアランナーを集めることはもっと難しいし、またオリンピック・パラリンピックのボランテアの練習にもなると思いい、裏方として参加することに決めました。

当日は小雨模様で肌寒い天候でしたが、自転車に乗れないほどではなかったので、いざ集合場所の元気創造プラザへと急ぎました。

7時30分の集合時間には悠々と間に合いました。簡単な説明、ユニフォームの配付、配置の確認があり、それぞれの担当場所に散っていきました。

スタート30分前には所定の位置にスタンバイ。9時ちょうど市長の合図でスタート。トップから10位までの第1走者のスピードは別格！ハヤッ！

牟礼CCのホームページにアクセスしてください!!!

http://www.mitakacc.jcomoffice.jp/~mure-cc/
行事やお知らせ、近隣の情報など話題満載お待ちしております♥



東部地区内の 公立小中学校 位置関係



図書室を利用して みませんか

皆さん、牟礼コミュニティセンターの2階には、図書室があるのをご存知でしょうか。



昨年、机や椅子などを新しく入れ替え、明るく心地よい図書室となりました。また、勉強がしやすいようにしてほしいという投書をいただき、具体的な方策を検討した結果、閲覧スペースの一部を工夫して学習コーナーを新設し、学習コーナーでは衝立などにより集中して勉強

ができる環境になっています。現在、図書室には様々なジャンルの蔵書が約2万6千冊あります。児童向けの絵本もたくさん揃っています。また、新刊書等読みたい本のリクエストにもできるだけお応えしています。図書委員会で推薦した本なども含め毎年400冊ほどの図書を購入し、蔵書のさらなる充実を図っています。

図書室は、多くの皆さんに利用していただくため、開館時間を他の図書館等と比べると、長く設定しています。特に、夜間の利用者のため、平日は午後8時45分まで開いています。図書室は身近な図書館です。是非、気軽に訪ねていただきたいと思えます。お気に入りの場所の一つになるかもしれませんよ。



(図書委員会)

1月号 新刊紹介

「K2 復活のソロ」 笹本稜平
地上へ、仲間が待つ地上へ、生きて還りたい。

「御徒町カグヤナイツ」 浅原ナオト
僕らにはすべてがあった……少女と中二少年たちの過激で切ない青春のひと夏

「トイレで読む」 雪月あさみ
小さい用に1分、大きい用に5分で読める。トイレにまつわる短編集。

「箱の中の天皇」 赤坂真理
発売前より各紙話題騒然、日本人の行方を問う衝撃の天皇小説

「殺人犯 対 殺人鬼」 早坂 吝
若手本格ミステリー界の鬼才が挑む、戦慄のクロスドサクル!

「限界病院」 久間十義
地方医療崩壊の危機に警鐘をならす傑作長編。

「世界の書店を旅する」 ホルヘ・カリオ
本と人と出会い、仲間と集い、ときに対抗する場として……かつてあった、いまも続く書店と書店主、そこを訪れ、支えた人びとの営み。その幾多のエピソードに光を当て、書店の未来に寄りそう紀行エッセイ。

「それからの四十七士」 岡本さとる
時代劇を知り尽くした著者が、「忠臣蔵」に新たな息吹を与える瞳目の野心作!

「木漏れ日の詩」 玉野まち子
戦後間もない昭和の農村部の生活は貧しかった。ただ、そこには家族のぬくもりがあった。

「オバベディア」 田丸雅智
1話5分で読める奇想天外のショートショート集

消防署改築について

三鷹消防署本署が昨年10月、下連雀9丁目(JA三鷹支店向かい)に新築移転したのに続き、牟礼出張所も現在地で改築することになります。2月より仮設移転となり、仮出張所は東八道路沿い、恵比寿苑向かい側の牟礼1丁目11番となります。新出張所は、解体後10月頃から建設、令和4年10月頃オープン予定です。

認知症サポーター 養成講座

内容
認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る「認知症サポーター」の養成講座です。受講者には、オレンジリングを差し上げます。

日時 1月25日(土)
午後2時~3時30分

会場 牟礼CC
2階会議室

申込み
三鷹市東部地域
包括センター
481-8856

共催
三鷹市東部地区住民協議会

野球教室を開催します!

ボールを遠くまで、速く投げたい! ホームランをガツーンと打ちたい! そんな夢や希望もまず楽しむことから始めましょう。ボールの持ち方・投げ方・打ち方を、コーチが丁寧に教えてくれるので、安心して野球を習えます。ティーボール(ティーにボールを乗せて打つ野球)を使ったゲーム練習も行っており、野球の面白さ、カッコよさをいっぱい体験。楽しみながら野球の基本技術を習得していきましょう。小学校1年生から6年生のみんな、牟礼CCに集まろう!

2月と3月の2回行う予定です。2月は2月9日です。詳しくは2面をご覧ください。

(スポーツ部会)

平成から令和の初詣

昔は、元日の朝に行くのを初詣といいましたが、現代では元旦に初詣が出来ない人もいたため、松の内の門松やしめ縄を飾っているまで延び、今では年が明けて、初めて神社や寺院に参拝したら「初詣」と言われています。

昨年は4月に、新元号の「令和」が発表され、新天皇陛下が即位礼正殿の儀、祝賀御列の儀、大嘗祭と儀式を経て「令和」が幕開けしました。

筆者の平成最後の初詣は、氏神様「神明社」に元旦に参拝、今年も「令和」の「令」は「良いもの」、「和」は「共栄共存の和平」を指すと言われ、昭和・平成・令和と平和が続いてきた今日、「令和」も平和で、災害のない日々が続くことを願って「初日の出」の「ご来光」を拝み一年の健康と幸運を祈願し、これまでと同様に氏神様の「神明社」に参拝する予定です。

昨年の、新語・流行語大賞の年間大賞はラグビーワールドカップで活躍した日本代表のスローガン「ONE TEAM (ワン・チーム)」が選ばれました。

トップテンの中では、ゴルフの全英女子オープンで優勝した波野日向子選手の「スマイルシンデレラ/しぶこ」がイチ押しですが、その年の世情を表す新語・流行語大賞が、明るいものが多い年に今年なるように祈ってきます。

(A)



子どもたちの“まなびや” (学校)

～東部地区内の公立小中学校を紹介～

第一小学校



校長 仲光 秀城

本校は、「ゆたかな心をもつ子ども」「すすんで学ぶ子ども」「健康でたくましい子ども」を教育目標に、日々の教育活動に取り組んでおり、今回は、三学期の取組をいくつか紹介します。

まず、2月6日(木)には、地域の方の協力により、「餅つきと新川囃子鑑賞会」を行います。新川囃子保存会の方から指導を受けた4年生がお囃子を公演し、5・6年生が実際に餅つき体験をします。このような体験や地域の人の関わりを通して、地域社会の一員である意識を高め、伝統文化を大切に、豊かな心が育つてほしいです。

育推進校の指定を受け実践研究を行い、1月24日には、研究発表会を予定しています。テーマは、「はじめようプログラミング」見通す力と改善する力の育成を通してであり、すすんで学ぶ児童の育成を目指しています。

体力を高めるために、12月には「走ろう月間」として、全校で持久走に取り組みました。3学期は全校で短縄跳びに取り組みます。カードを活用して一人ひとりがいろいろな技に挑戦し、2月の「なわとびギネス集会」で頑張った児童を紹介し、寒い中ですが積極的に運動に取り組み、たくましい子どもになることを期待しています。

今年度で、創立127年目になります。今後もこの伝統を生かしつつ、「どの子もみんな自分の子、ともに育てよう一小的子」を合言葉に、学校・家庭・地域が協力して子どもたちを育てていきます。

第三中学校

校長 宮城 洋之

第三中学校は昭和28年4月に開校し、今年で開校67周年を迎えます。現在の校舎は平成11年に建て替えたもので、明るくモダンな施設は本校の自慢の一つです。

◆第三中学校の教育

教育目標は「人を大切に 時間を大切に 物を大切に」に。特に「人を大切に」を重点に、生徒が互いを尊重し合い、主体的に学校生活を築くことを目指しています。そのために、次のような活動に力を入れています。

〈学校行事〉

「運動会」と「合唱コンクール」が二大行事。生徒が実行委員会を組織して運営します。行事終了後、実行委員がスライドを上映しながら行う振り返りの集会も恒例となっています。

高山小学校



副校長 内藤 章

高山小学校は本年度、開校60周年を迎えました。また、三鷹の森学園として、開園10周年となりました。地域の方々にも支えられ、心に残る周年行事を行うことができました。

現在、児童数が900名を超え、三鷹市の中で一番大きな学校となりました。子どもたちは、自ら考え、工夫をして意欲的に学んでいます。6年生は、高山小の最上級生として、他の学年によい見本を示してくれま



高山小 60 周年行事

思いが込められています。学園歌には未来への夢が詰まっています。伝統を大切にするとともに、さらなる発展のために、学校と家庭、地域が思いを共有して進んでいきます。

〈部活動〉

全部で13の部があります。令和元年度は剣道部、バスケ部、陸上部が都大会に出場しました。

〈地域貢献活動〉

「年に1回は地域に恩返しを」を掛け声に地域貢献活動を毎年実施しており、例年80%を超える生徒たちが地域活動にボランティアとして参加しています。

◆小・中一貫の「学園」として

平成21年には第五小学校・高山小学校と小・中一貫教育校「三鷹の森学園」として新たにスタートし、今年で10周年を迎えました。これからも地域の学校として地域と共に歩んでいきます。



北野小学校



副校長 平山 理恵

「緑の校庭に挨拶が響き合う北野小はこ

ちらです。」毎朝南牟礼のバス停で下車する時にアナウンスが流れます。北野小学校では緑の芝生で子どもたちが毎日外遊びを楽しんでいます。

緑の校庭を維持するために、グリーンキーパーの活動があります。内容は各クラスの担任と児童で芝生の上の落ち葉やごみを拾う作業です。また、芝レンジャーの活動は、学年で目砂という芝が生えやすいように場を均しくしたり、養生シートをはったりします。夏休みは、地域の方・PTA・スポーツクラブの代表が作業をして緑の校庭を維持しています。そのお

げで、今年度の運動会では、強い風にも砂ぼこりが舞い上がるのがなく、たいへん快適に実施することができました。

また、北野小の近くに学校農園があります。毎年農家の方のご指導、ご協力の下、1・2年生はさつまいも、3年生は玉ねぎ、4年生はだいこんの収穫を体験しています。5年生は、小麦の収穫と脱穀の体験をしていきます。その後全校で親子じゃがいも掘り大会をします。掘りたての新鮮なじゃがいもを、地域の方に塩ゆでにしていただき、芝生の上で親子で一緒においしく味わうことができました。

北野小学校は来年度創立50周年を迎えます。これから学校・地域・保護者の協働をより強くしていきます。



第六中学校

校長 矢島 昌廣

◆地域力Ⅱ未来力

台風や大雨など自然災害が猛威を振るった2019年でした。令和元年の印象は秋の台風、大雨で「たいへんな1年」になってしまいました。平成最後の4月に9年振りに六中に戻ってまいりました。そこで改めて感じさせていただいたのが地域力です。第1学年の農業体験をさせていただいた農家さんが今年度は30箇所。有難いものです。この行事は東三鷹学園ならではのものです。生徒と地域の大人との交流はさらに続きます。1年生校外学習の昼食場所兼チェックポイント



実行いたしました。

中学生は地域の中での貴重な「力」です。地域の方々とことあることに交流していくことで、顔なじみとなり、いずれは今の中学生が大人になると地域の担い手に成長していきます。六中では地域の力をお借りして、地域の未来の力を育てていきたいと努力しております。今後も皆様方のお力をどうぞお貸しただければと存じます。よろしくお願いたします。

農業公園とし、そこで前述の農家さんや地域の方々から提供された野菜や焼きそば、お肉等を地域の大人が調理してくださいました。「6月にお世話になった農家の方々とう一度交流ができないものか。」「地域の方々との顔合わせの場になることは可能か。」などと構想は膨らみ、「地域と中学生」を軸に計画